



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 サトレストランシステムズ株式会社

コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員副社長 (氏名) 重里 政彦

TEL 06-7222-3101

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,918	38.5	59	6.7	31	△50.2	△12	—
26年3月期第1四半期	6,438	7.4	55	—	63	—	45	—

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 22百万円 (△68.8%) 26年3月期第1四半期 72百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第1四半期	△0.45	—
26年3月期第1四半期	1.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第1四半期	22,976	9,505	40.8	332.27
26年3月期	23,816	9,567	39.6	334.56

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 9,372百万円 26年3月期 9,437百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	—	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	18,500	36.7	400	△13.2	350	△18.1	120	△57.0	4.25
通期	37,500	14.5	1,000	12.5	950	12.2	600	16.7	21.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	28,209,080 株	26年3月期	28,209,080 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	122 株	26年3月期	122 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	28,208,958 株	26年3月期1Q	28,208,990 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、平成26年4月に実施された消費税増税による駆け込み需要の反動や、可処分所得の実質低下による売上高への影響が懸念されましたが、当社業績への影響は軽微であり、想定範囲内で推移しました。連結業績としましては、売上高89億18百万円で、前年同期比24億79百万円(38.5%)の増加となりました。これは、平成25年7月に子会社化した株式会社フーズネットの業績が加わったことが大きく寄与したことによるものです。一方、収益面につきましては、前第1四半期にTV番組数番組に取り上げられ、売上が急伸した反動で、「和食さと」業態の当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年同期比が97.9%となったことにより(前年同期の「和食さと」既存店売上高前年同期比は106.0%)、営業利益は前年同期比3百万円(6.7%)増加の59百万円にとどまりました。また、経常利益につきましては、営業外損益が為替差損の影響で悪化したことにより、前年同期比31百万円(50.2%)減少し、31百万円となりました。この影響を受けた結果、四半期純損失が、12百万円(前年同期は45百万円の四半期純利益)となりました。尚、「和食さと」業態の減収減益幅につきましては、業績予想の想定内の影響であります。

出店状況につきましては、当社グループは新中期経営計画の達成に向けて、店舗出店施策を最重要課題と位置づけ、出店目標の達成に向けた取組みを続けております。新中期経営計画初年度にあたる当連結会計年度の出店予定数は、直営・FC合わせて35店舗を計画しており、当第1四半期連結累計期間の出店実績としましては、4月に「にぎり長次郎」業態で直営1店舗、5月に「天井・天ぷら本舗 さん天」業態で直営1店舗の合計2店舗をオープンした結果、当第1四半期連結会計期間末の直営店舗数は282店舗(対前年同期末比65店舗の増加)となりました。その内訳は、「和食さと」業態197店舗、「すし半」業態13店舗、「さん天」業態7店舗、「にぎり長次郎」業態51店舗(「CHOJIRO」業態含む)、「都人」業態1店舗、「にぎり忠次郎」業態2店舗、「かつや」業態11店舗であります。なお、当社グループのFC店舗数は、「都人」業態20店舗、「かつや」業態7店舗の合計27店舗、海外店舗数は、台湾2店舗、インドネシア1店舗の合計3店舗で、国内外のグループ総店舗数は312店舗となりました。

営業施策につきましては、当社グループは「最も顧客に信頼されるレストランの実現」を目指し、諸施策を積極的に推進するとともに、新中期経営計画の基本方針として掲げた「100年企業として必要不可欠な社会的インフラになること」を目指し、ファストカジュアル業態の出店加速や既存業態の収益力向上に向けた取組みを続けてまいりました。具体的な施策といたしましては、平成25年7月に子会社化した株式会社フーズネットとのシナジー効果創出に向けた取組みとして、平成26年10月からの物流統合にむけ、物流システムや店舗発注システムの改修を開始いたしました。また、主力業態である「和食さと」にて、お客様をお待たせしないことを最大のサービスと捉え、タブレット端末を利用したテーブルオーダーシステムの全店への導入を進めるとともに(平成26年6月末時点で176店舗、平成26年7月度全店導入完了予定)、店舗作業のさらなる効率化を目指し、前期に導入した店舗支援システムによるローテーション作成及び、売上予算計画管理の運用を「和食さと」全店にてスタートさせました。

各業態の営業施策といたしましては、「和食さと」業態にてご好評を頂いているしゃぶしゃぶ食べ放題「さとしゃぶ」のブラッシュアップの継続と、更なる知名度の向上を目指したTV番組とのタイアップ企画や、「和食さと」公式キャラクター「わっしょくん」を用いた販促施策を行いました。「すし半」業態におきましては、法善寺総本店の改装を行うとともに、あさり、はも、あゆ等の旬の素材を使用した「すし半」ならではの本物感・上質感を追求した季節感あふれるフェアを実施し、好評を頂きました。また、「にぎり長次郎」業態におきましては、お客様に「旨い!」と言っていただけの事を最大の喜びとし、新鮮なネタを使用した旬メニューを実施するとともに、3店舗にて改装を行っております。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、229億76百万円(前連結会計年度末比8億40百万円の減少)となりました。

流動資産は、63億5百万円(前連結会計年度末比10億9百万円の減少)となりました。これは主に、現金及び預金の減少10億99百万円などであります。

固定資産は、166億65百万円(前連結会計年度末比1億70百万円の増加)となりました。これは主に、建物(純額)の減少33百万円及び有形固定資産のその他(純額)の増加2億29百万円などであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、65億27百万円（前連結会計年度末比3億24百万円の減少）となりました。これは主に、買掛金の減少1億42百万円及び1年内返済予定の長期借入金の減少1億62百万円などがあります。

固定負債は、69億43百万円（前連結会計年度末比4億53百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の減少5億80百万円などがあります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、95億5百万円（前連結会計年度末比62百万円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月12日の決算短信に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,533,179	4,433,341
売掛金	485,558	449,832
商品	34,632	36,375
原材料及び貯蔵品	644,900	704,637
繰延税金資産	236,864	287,768
その他	380,735	394,226
貸倒引当金	△620	△454
流動資産合計	7,315,250	6,305,727
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,629,133	2,595,247
土地	4,742,506	4,742,506
その他（純額）	1,783,152	2,012,310
有形固定資産合計	9,154,792	9,350,064
無形固定資産		
のれん	1,296,192	1,273,714
その他	792,918	761,454
無形固定資産合計	2,089,110	2,035,169
投資その他の資産		
投資有価証券	669,801	707,516
長期貸付金	635,831	632,731
差入保証金	3,130,625	3,095,313
繰延税金資産	479,838	467,865
その他	351,650	392,722
貸倒引当金	△16,295	△15,862
投資その他の資産合計	5,251,451	5,280,286
固定資産合計	16,495,354	16,665,520
繰延資産	5,863	5,214
資産合計	23,816,468	22,976,462

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,101,403	959,033
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	2,613,496	2,450,683
未払金	1,536,704	1,865,891
未払法人税等	234,846	109,295
賞与引当金	413,336	154,795
その他	851,970	887,493
流動負債合計	6,851,757	6,527,192
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	5,408,383	4,827,859
再評価に係る繰延税金負債	319,828	319,828
繰延税金負債	100,769	98,948
役員退職慰労引当金	31,403	31,403
資産除去債務	454,910	459,622
その他	931,941	1,106,184
固定負債合計	7,397,236	6,943,845
負債合計	14,248,993	13,471,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,361,756	6,361,756
資本剰余金	2,810,575	2,810,575
利益剰余金	779,318	682,100
自己株式	△85	△85
株主資本合計	9,951,564	9,854,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,106	163,580
土地再評価差額金	△644,981	△644,981
その他の包括利益累計額合計	△513,874	△481,401
少数株主持分	129,785	132,478
純資産合計	9,567,474	9,505,424
負債純資産合計	23,816,468	22,976,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,438,922	8,918,510
売上原価	2,011,481	3,035,461
売上総利益	4,427,440	5,883,049
販売費及び一般管理費	4,371,501	5,823,358
営業利益	55,939	59,691
営業外収益		
受取利息	2,570	3,159
受取配当金	5,306	6,702
受取家賃	21,034	25,481
為替差益	15,293	—
雑収入	12,912	21,275
営業外収益合計	57,118	56,618
営業外費用		
支払利息	30,081	39,645
不動産賃貸費用	15,498	20,929
為替差損	—	13,759
雑損失	4,304	10,501
営業外費用合計	49,884	84,835
経常利益	63,173	31,473
特別利益		
固定資産売却益	—	4,129
特別利益合計	—	4,129
特別損失		
固定資産除却損	5,335	6,459
投資有価証券評価損	6,203	—
特別損失合計	11,538	6,459
税金等調整前四半期純利益	51,634	29,142
法人税、住民税及び事業税	44,036	85,034
法人税等調整額	△36,614	△45,993
法人税等合計	7,422	39,040
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	44,211	△9,897
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,648	2,693
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,860	△12,591

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	44,211	△9,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,214	32,473
その他の包括利益合計	28,214	32,473
四半期包括利益	72,426	22,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	74,074	19,882
少数株主に係る四半期包括利益	△1,648	2,693

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。